

# 請 願 ・ 陳 情 の 審 議 結 果 (その2)

付託先略称 総：総務企画委員会 厚：厚生文教委員会

件 名	要 旨	付託先	賛成 × 反対 △ 退席						議 決 結 果		
			会派名(人数)			議長は除く					
			自由民主(5)	みどりの風(5)	公明党(4)	日本共産党(4)	小金井民主党(3)	改革連合(1)		市民会議(1)	
議案第60号「(仮称)小金井市子ども条例」の手引きに関する陳情書	議案第60号小金井市子ども条例が可決後、遅延なく手引きの作成に着手するよう求めるもの	厚								採択	
審議会等附属機関が市民参加のために開催するイベントに関する陳情書	審査会等附属機関が調査・審議を充実させるために開催するイベントについて、今後とも引き続き実施するよう要望するもの	総	×		×			1 × 2	×		不採択
「住民投票に適するテーマ」を明らかにしていただくことを求める陳情書	小金井市市民参加条例の通り、住民投票に適するテーマを明らかにしていただくことを求めるもの	総	×		×				×		採択
市庁舎を駅前に建てた場合と蛇の目ミシン跡地に建てた場合の経費の比較検証を求める陳情書	駅前市役所の購入に要する経費と、蛇の目ミシン跡地に市役所を建設する場合の経費を取得原価方式及び時価方式にて比較検証することを求めるもの	総	×		×			2 1	×		採択
図書館を駅前で市役所と合築した場合と蛇の目ミシン跡地に合築した場合の経費の比較検証を求める陳情書	市役所と図書館を駅前再開発ビルにて合築した場合と、蛇の目ミシン跡地にて合築した場合の取得原価方式及び時価方式での比較検証を求めるもの	総	×		×			2 1	×		採択
条例提案前の法制執務に十分な時間的余裕を確保することを求める陳情書	今年度において平成21年第1回定例会冒頭までに市長提案された全条例案について、例規審査に要した日数とその間の原課との応答回数を明らかにするよう求めるもの	総	×		×			2 1	×		採択



**反対討論(要旨)**  
五十嵐京子(改革連合)

私のレポートが問題提起となつたことは光栄だが、元々駅前市役所案には市民が活用できる機能を入れることになつており、それについても私自身が市に検討を求めてきた。実際には財政計画や再開発との関係なども多々方面からの検証が必要である。この陳情は一議員のレポートに対し、公費を使って反論せよということであり、筋が違ふと思わざるを得ない。よって本陳情には反対する。

**反対討論(要旨)**  
宮下 誠(公明党)

この陳情には9項目あり、その中には、「事業仕分けの推進」、「図書館運営の改善」、「学校給食調理業務の民間委託」等、賛成すべき6項目がある。しかし、「1%条例」や「ナンバープレートの形状」等の3項目については、「できない」と答弁されたものもあり、責任ある市政運営を考えたときに慎重に取り扱う必要性を感じる。行革推進を訴えてきた立場から、可能なものは推進するよう当局に求めて反対討論とする。

**市庁舎を駅前に建てた場合と蛇の目ミシン跡地に建てた場合の経費の比較検証を求める陳情書**

## 4月4日で審議未了となった案件

3月3日に、会派異動届が提出され、次のとおり会派名が変更されました。

会 派 名	議員名
(新)こがねい市民会議	斎藤康夫
(旧)民主党こがねい市民会議	

次の案件は、4月4日に議員の任期が満了したことに伴い、廃案となりましたので、以後審査は行われません。

**駅周辺整備調査特別委員会**  
▶中央線連続立体交差化及び駅周辺開発に係る諸問題の調査

**ごみ処理施設建設等調査特別委員会**  
▶ごみ処理施設建設及びごみ対策に係る諸問題の調査

**行財政改革調査特別委員会**  
▶行財政の改革を推進することに係る諸問題の調査

# 意 見 書 ・ 決 議 の 審 議 結 果

可決された意見書は、国等への関係機関に送付しました。原稿は提案議員が作成しております。

件 名	要 旨	付託先	賛成 × 反対 △ 退席						議 決 結 果		
			会派名(人数)			議長は除く					
			自由民主(5)	みどりの風(5)	公明党(4)	日本共産党(4)	小金井民主党(3)	改革連合(1)		市民会議(1)	
派遣労働者・期間工の一方的解雇を許さない措置を求める意見書	派遣、請負の業界団体は、3月までに約40万人が失職するとの推計を公表。小金井市議会は以下の法改正を求める。1、派遣受入期間の上限を1年とすること。2、派遣期間を超えた場合や違法行為があった場合、派遣先が直接雇用したものとみなす。3、均等待遇の実現。4、マージン率の上限を政令で定めること。		×		×			△	×		否決
グーグル・ストリートビューに関する意見書	地図に合わせて実写画像を事前通知なく撮影し、インターネットに公開するサービスについて、政府及び関係機関に以下を求める。苦情や意見の実態調査などの現状把握。住居専用地域の公開についての検証。インターネットを利用しない国民への必要な広報活動。必要に応じての警告。										原案可決
「気候保護法」の制定に関する意見書	気候の安定化のために日本が確実に低炭素社会を構築するためには、温室効果ガス削減の中・長期的削減数値目標を設定し、その目標を達成するための炭素税やキャップ&トレード型の排出量取引、再生可能エネルギーの固定価格買取制度などの政策を包括的・統合的に導入・策定し、実施していく法律が必要である。										原案可決
西松建設の裏金問題と政治家との癒着の真相解明を求める意見書	西松建設が、海外の事業活動で捻出した裏金を受注作業や政界工作に使っていた疑念で、当時の関係者が逮捕された。また西松建設の関係者が二つの政治団体を運営し、国会議員らに5億円近い献金を続けていた。献金を受け取っていた政党・政治家は自ら疑惑にこたえとともに、企業献金全面禁止に踏み出すことを要望する。										原案可決
「海賊対策」を口実としたソマリア沖への自衛隊派兵に反対する意見書	海賊がいれば、海外のどこへでも自衛隊の武力行使を可能にしようとする検討がされている中で、政府が強行しようとしている海賊対策を口実としたソマリア沖への自衛隊派兵に反対し、自衛艦派遣の適用範囲を海外のどこへでも可能にさせる「海賊対策」新法の国会提出に反対する。		1 × 4		×			×	×		否決
消費税の増税を行わないことを求める意見書	政府は、2011年までに消費税増税を行おうとしている。これだけ貧困が大問題となっている時にそれに追い打ちをかけ、景気に大きな打撃を与えかねない増税は行うべきではない。世論調査で国民の7割が反対している中、国会で増税のルールを敷く法律を通すことは民主主義の原則からも重大で国民の審判を仰ぐべきである。		×	4 × 1	△				×		原案可決
住民投票法の制定を求める意見書	国会及び政府に、住民投票法を制定し、全国の自治体に条例制定を促すこと。同法に「結果尊重」規定を盛り込むこと。同法に、投票資格者の一定割合(10%を上限)の署名があれば、長及び議会の拒否権を認めないとの規定を盛り込むこと。同法に、投票資格者を、18歳以上とする規定を盛り込むこと。などを求める。		×		×		△		×		否決
20陳情第34号行財政改革調査特別委員会の調査事項に関連して、来年度から学童保育の保育時間の延長を求める陳情書に対する付帯決議	市長に対し以下のことを求める。学童保育の時間延長が議論されているにもかかわらず、いまだに実現されていない。現在の保育時間は、多様な市民ニーズの実態に照らして十分なものとは言えない。よって運営体制の検証を行い、来年度から保育時間の1時間延長を実現し、市民の要請に応えること。										原案可決
政策本位の公明・公正な選挙の実施を求める決議	3月29日投票で小金井市議会選挙が行われる。政策本位の選挙こそ民主主義の原点である。しかし選挙妨害が懸念される事態がすでに起こっている。市議会は各陣営と有権者に対し、政策本位の選挙による公明・公正な選挙の実施を求める。										原案可決
市議会多数の意思を無視し、市民投票の改善を求めた「改正市民参加条例」を再議に付した稲葉市長に猛省を求める決議	第1回定例会において3名の議員から提案された「市民参加条例改正案」が賛成多数で可決されたにもかかわらず、稲葉市長は議会多数の意思に対し、「再議権」を行使し、拒否権を発動した。小金井市議会は、新たに条例改正を可決したが、市議会の権能に異議を唱え再議に付した市長に対し、抗議し猛省を求める。		×		×				×		原案可決

は可否同数による議長裁決